

第3回 技術開発フォーラム

－新規分子検出システムによる次世代バイオ分析－

主催 日本化学会産学交流委員会懇話会企画小委員会

会期 平成21年10月21日(水) 13時00分～16時15分

会場 インテックス大阪(大阪市住之江区南港北1-5-102、「全科展」会場内)

[交通] ニュートラム線 中ふ頭駅 下車徒歩5分 / トレードセンター前駅 下車徒歩8分 / コスモスクエア駅 下車徒歩10分

募集人員 50名

趣旨 バイオサイエンス、薬学、医学、環境科学、安全・安心分野をはじめとした様々な分野において、高度な分子検出システムが求められている。本フォーラムでは、新規な分析技術を基盤とするイノベーション創出に焦点をあて、バイオチップ、小型質量分析、in vivo イメージングによる最先端分子検出システムと、それらの利用について報告する。

内容

13:00-13:05 趣旨説明 (大阪大学大学院理学研究科) 深瀬 浩一

13:05-13:50 標識ペプチドアレイとフィンガープリント法を用いる次世代型バイオ検出
(株)ハイペップ研究所 代表取締役 軒原 清史

13:50-14:35 新しいバイオ・デバイス「シュガーチップ」と「糖鎖固定化金ナノ粒子」
(鹿児島大学大学院理工学研究科・
(株)スティックスバイオテック 代表取締役) 隅田 泰生

14:45-15:30 高分解能小型マルチターン飛行時間型質量分析計の開発とその応用
(大阪大学大学院理学研究科、
MSI・TOKYO (株) 取締役技術本部長) 豊田 岐聡

15:30-16:15 in vivo イメージングを可能とする化学プローブ開発
(大阪大学大学院工学研究科) 菊地 和也

参加費 3,000円(本セミナーにご参加の方は、全科展入場料2,000円が無料となります)

参加申込方法 「10/21 第3回技術開発フォーラム出席」と標記し、氏名・所属・連絡先住所・電話番号・FAX番号・e-mail・会員/非会員の別を明記のうえ、申込先あて e-mail (matsubara@chemistry.or.jp) にてお申込みください。

申込先 101-8307 東京都千代田区神田駿河台1-5 日本化学会企画部 担当:松原・保倉
電話 03-3292-6163、FAX 03-3292-6318、E-mail:matsubara@chemistry.or.jp